



カリフォルニア保護擁護システム
無料電話 (800) 776-5746

個人別策定プラン(IPP) 計画の手引き

2016年4月、発行番号 #5038.15

地域センター サービス利用者用

ブックレット

Capitol People First および Disability Rights California

ピア アドボカシー プロジェクト 1994

改訂 1998、2003、2010、2016

ランターマン法

カリフォルニア州では発達障害のある人は、地域社会の一員となる支援サービスを受ける権利があり、ランターマン法は地域センター利用者には必要とするサービスと支援を決定する権利があると規定しています。サービスや支援には以下が含まれますが、これに限られません。

- どこで暮らすか
- 誰と暮らすか
- どこで仕事するか、あるいはどこの学校に行くか
- 誰を友人にするか
- 何をして楽しむか
- 将来、何をするか
- どんなサービスを希望し、必要とするか

ランターマン法が保証する権利については、以下もご覧ください。

<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/PublicationsRULAEnglish.htm>

ランターマン法によりサービスを受けられるのは、どんな人？

ランターマン法によりサービスを受けられるのは、以下の3つのグループのいずれかに含まれる人です。

1. ランターマン法が定義する発達障害に合う人。これには、脳性マヒ、てんかん、自閉症、知的障害により重大な障害ある人、および知的障害に密接に関連するその他の症状があり、同様な治療を必要とする人が含まれます。
2. 発達障害がある子供をもつリスクが高い人
3. 発達障害になるリスクが高い乳幼児および3歳未満の子供

個人別策定プラン (IPP) とは？

IPP は、あなたが希望するやり方で暮らすために必要な援助について語るアクション・プランです。

IPP は、あなたがより独立し地域社会に参加できるよう、あなたの目標とサービス、支援を特定します。

IPP は契約書であり、あなたと地域センターとの間の契約です。あなたに理解できるやり方で、文書化されます。

IPP のタイムライン

ランターマン法は、IPP ミーティングを 3 年ごとに実施することを義務づけています。人によっては、IPP を毎年、実施する人もいます。IPP は、いつでも請求できます。あなたの地域センター・サービスコーディネーターに電話して、IPP ミーティングの予定を決めてください。

IPP ミーティングは、あなたの請求後、**30 日**以内に開かれなければなりません。

何についてであれ、最終決定にいたらなかった場合には、**15 日**以内にもう一度ミーティングを予定するか、不服申し立てを申請することができます。

新規サービスの要求に対して地域センターが「ノー」という場合には、法の規定により、あなたはあなたが選択した言語で書かれた書面による通知を**5 日**以内に受け取らなければなりません。

あなたがすでに受けているサービスの変更や停止を地域センターが欲していると述べ、あなたが同意しない場合には、地域センターは、その変更や中断の**30 日**前にあなたが選択した言語で書かれた書面であなたに通知しなければなりません。この通知には、あなたが不服申し立てを選んだ場合にあなたが記入できる不服申し立て用紙が含まれていなければなりません。

あなたの IPP ミーティングは、なぜ重要なのか

あなたの IPP ミーティングは、あなたの IPP について公式に話しをし文書化できる唯一の時です。あなたの地域センターがあなたのサービスの変更について電話してきた場合には、それについては IPP ミーティングで話したいと言ってください。

IPP ミーティングでのあなたの権利

- あなたには、あなたの将来の目標とどんなサービスを希望し必要としているかが書かれた IPP をもつ権利があります。
- あなたには、障害のある人々のための場所や集団の中だけではなく、地域の一部であるサービスを受ける権利があります。
- あなたにはあなたの IPP をまとめるのを支援する権利があります。
- たとえミーティングがあなたなしで開かれた場合でも、あなたにはあなたの IPP 上にあるサービスへのいかなる変更にも同意しない権利があります。
- あなたが必要とする場合、あなたには通訳やファシリテーター（援助者）を得る権利があり、地域センターはあなたのためにそのような人を準備しなければなりません。
- あなたには IPP ミーティングに出席して、どんなサービスを必要とし希望しているかを述べる権利があります。
- あなたには IPP ミーティングを、あなたがくつろげるあなたが希望する場所で実施する権利があります。地域センターは、あなたが出席していないミーティングで、あなたのサービスを変更したり、あなたの IPP を書面にすることはできません。
- あなたには、IPP、評価プラン、IPP の権利、不服申し立ての権利、アクションの通知などの文書をあなたの母語で提供される権利があります。
- あなたには、サービスと支援を最も制約の少ない環境で得る権利があります。

地域センターとグループホームやプログラムのようなサービスをあなたに提供する事業所は、あなたが自己決定することを許可しなければなりません。

地域センターや事業所は、あなたが自己決定するために必要な重要な情報をあなたが理解できるやり方で提供しなければなりません。

IPP チームに入るのは誰ですか？

- あなたが最も重要なメンバーです。
- 両親および法定後見人
- あなたのことを知り、大事に思う人
- あなたが希望し必要とするサービスをあなたのために入手する地域センターのあなたを担当するサービス・コーディネーター
- 多くの専門分野にわたるチーム。適時。
- 誰であれ、あなたがそこにいてほしいと思う人

IPP ミーティングの前にやること

- あなたの将来の目標について考えてください。地域社会の中であなたが健康で安全であるために、何が必要か考えてください。新たにやりたいことが、何かありますか？
- 古い IPP に目を通して、何がうまくいき、何がうまくいっていないか検討してください。友人や家族に助けを求めてください。これまでとは違った風にやりたいことが、何かありますか？
- 気にかかることと目標のリストを作ってください。
- あなたの目標を満たすのに役立つと思うサービスと支援のリストを作ってください。
- ミーティングであなたが言いたいことについて、信頼する人に話してください。その後で、それを自分で書き記すか、友人や家族に援助を求めてください。
- 言いたいことをレコーダーに録音して、ミーティングに持参してください。

- 声に出していう練習をしてください。あなたが希望し必要としていることを一番よく唱えることができるのはあなた自身です。
- 大変重要なミーティングです。しっかり準備してください。この機会を逃さないでください。

このブックレットの最後にある **IPP ミーティング プランナー** は、あなたのミーティングの計画作りに役立ちます。

また、以下のウェブサイトにある「あなたとあなたのお子様に向けた地域センターの質の高いサービスを得るための 16 のヒント」も参照してください。 <http://www.disabilityrightsca.org//pubs/541301.pdf>

あなたの IPP ミーティングでやること

- あなたが希望し必要としていることについてあなたのチームと話してください
- あなたが希望するプランとサービスについて書いた（録音した）ものをチームと共有してください
- 礼儀正しくしっかり主張してください。
- 必要であれば、サービスコーディネーターを違う人にしてもらうよう請求でき、受けているサービスを変更するよう請求することもできます。
- あなたのミーティングにはあなたの IPP に何が含まれるかについて「はい」または「いいえ」ということができる人がいなければなりません。これは、あなたのサービスコーディネーターか地域センターのほかのスタッフが行えます。
- 新しい評価、報告、観察があるかどうか、質問してください。
- あなたの強み、興味、成長分野、ニーズ分野、友情関係を話題にするよう請求してください。
- ほかに、あなたの進歩やサービスについてなんでも質問してください。
- あなたの現在と将来の目標をチームに伝えてください。
- あなたが特に気にかかっていることについて話し合ってください。

- 学校や仕事でのあなたの成績や行動、最近の文書記録や最新の医療に影響を及ぼしている可能性がある居住環境があれば、チームに伝えてください。
- 追加のサービスや評価など、助言やタイムラインについてメモしてください。
- 決まった決定、取るべきアクション、タイムライン、ミーティングでの各人の役割と責任について、あなたが理解したことを声に出して発言してください。
- 積極的努力、成長、変化に気づいた分野であなたと協力している人たちにあなたの気持ちを伝えてください。

あなたの IPP に含まれるサービスを承認できる人がミーティングにいない場合には、地域センターは **15 日以内**にもう一度ミーティングを設定しなければなりません。 サービスを承認する地域スタッフのメンバーが出席しなければなりません。

あなたの IPP に含まれるサービスと支援に関する権利

ランターマン法は、あなたへのサービスと支援があなたが独立し、地域社会の生産的な一員となり、安全で健康的な場所で暮らすことを支援するよう規定しています。

以下は、あなたが見つけた入手することを地域サービスが支援できるサービスと支援の数例（すべてではありません）です。

- 入学またはトレーニングプログラムへの参加手続きの支援
- 補助器具： 車椅子や声を発生する PC など、あなたの独立を支援するためにあなたが必要とするもの

以下のサイトの「地域センターを通じた補助テクノロジーへの助成」(Funding Assistive Technology through the Regional Center) を参照してください。

<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/557901.pdf>

- アドボカシー・トレーニング： あなた自身のために声をあげる権利についてもっと詳しく学ぶ必要がある場合。

以下のサイトで DDS 消費者諮問委員会の出版物を参照してください。

<http://www.dds.ca.gov/ConsumerCorner/Publications.cfm>

- 移送サービスおよび自分でバスやその他の交通機関を利用する方法を学ぶトレーニング
- クライシス・サービス： 緊急事態の際、プランが必要な場合。
- ペアレント・トレーニング： お子さんをお持ちで彼らの世話についてもっと知る必要がある場合。
- セクシュアリティ： セックスに関する質問がある場合、またはあなたの関係について援助が必要な場合。
- やスモールビジネスを企画するなど仕事を得る支援
- リビング・サービス： 住む場所の選択と入居、ルームメイトやハウスマートの選択、家庭用品、一般的な日常生活活動と非常時の行動の選択、より独立して暮らせるよう地域社会の暮らしの一員として参加し、自分のお金の管理への支援。
- 委員会への参加を希望する場合、または理事会のメンバーになりたい場合には、ファシリテーターがあなたを援助します。

以下のサイトで「DDS 消費者諮問委員会からの支援」（DDS Facilitation from the Consumer Advisory Committee）についてのブックレットを参照してください。

<http://www.dds.ca.gov/ConsumerCorner/docs/FacilitationBooklet.pdf>

- あなたの地域社会で行われている娯楽行事への参加を支援。「地域社会活動へのプランにあなたの IPP を利用する」（Using Your IPP to Plan for Community Activities）を参照してください。
<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/506301SuppK.pdf>
- より良い暮らしを送るためにあなたが必要とするその他のサービス。これは、人それぞれで異なっている可能性があります。

詳細リストは以下でご覧いただけます。

<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/506301SuppC.pdf>

覚えていてください！ このリストに載っていなくてもあなたが必要とするものを請求してかまいません。

あなたが必要とするサービスと支援を IPP チームの支援を得て IPP に書いてください。

サンプルレターやプランナーなど、あなたの IPP を通してサービスを得る方法については詳細は、以下をご覧ください。

<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/506301Suppl.pdf>

自己決定プログラム

地域センターが支払うサービスを受けるもうひとつの方法は、自己決定プログラムです。自己決定プログラムは、サービスと支援の選択に関してあなたにより多くの管理力を与えます。あなたは、あなたのプランをあなたにとってよりよく機能させるためにあなたが必要とするサービスと支援を購入する特定の予算を毎年、得ます。あなたは自分のサービスを選択し、そのサービスを供給する提供者を選ぶことができます。あなたは、予算内におさまるようにする責任を負います。自己決定プログラムに参加する必要はありません。あなたが決めてください。

以下のサイトの自己決定プログラム（Self-Determination Program）の出版物を参照してください。 <http://www.disabilityrightsca.org/pubs/F07701.pdf>

誰もあなたに耳を貸さない場合はどうすればいいですか

あなたは、自分が得ているサービスと支援について発言すべきです。もし発言が聞かれないようなら、誰かに話してください。友人、親戚、あなたのサービスコーディネーター、あなたのクライアントの権利擁護者、現地の州発達障害審議会（SCDD: State Council on Developmental Disabilities）地域オフィスのスタッフなどに話してください。あなたの現地 SCDD 地域（エリア委員会）事務所は、以下をご覧ください。

<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/506301Suppl.pdf>

IPP は契約です

あなたの IPP を書面にする際、地域センターが遵守しなければならない規則が、法によって規定されています。

あなたと地域センターは、サービスの開始あるいは継続に先立って IPP に合意し署名しなければなりません。

IPP に署名する際のあなたの権利

あなたには、合意書に署名する前に IPP を見直して考える権利があります。

あなたと地域センターがあなたの IPP の内容に同意するまで、サービスを開始することはできません。 IPP に署名することは、IPP の内容に同意することを意味します。

IPP の内容のすべてに同意しない場合には、署名する必要はありません。その場合でも、内容の一部に同意することはできます。何に同意し、何に同意しないか、書いてください。

あなたの IPP の一部だけに同意する場合には、サービスコーディネーターに要請して、以下のように書いてもらってください。

私は私の IPP の以下の部分に同意します。

- 1.
- 2.
- 3.

私が同意する上記のサービスを、すぐに開始/継続してください。

私は私の IPP の以下の部分に同意しません。

- 1.

2.

3.

この作業を行えば、あなたと地域センターが同意したサービスを開始できます。

IPP のコピー

- あなたの IPP のコピーを必ず受け取ってください。あなたのミーティングに来た人にあなたの IPP のコピーを持っていてもらいたい場合には、地域センターから送ってもらうことができます。
- あなたのことを大事に思う人にあなたの IPP を見てもらってください。あなたが必要とするものが含まれていることを確認してください。
- もしそれがあなたの IPP に含まれていない場合には、地域センターはあなたのためにそのサービスや支援を入手しなければなりません。

あなたが IPP に同意しない場合のあなたの権利

あなたが希望するサービスや支援に対して地域センターが「いいえ」という場合には、センターは **5日以内** に、なぜ「ノー」なのか、および不服申し立てをする方法を記した書簡を送らなければなりません。

あなたが希望する、あるいは必要とするサービスについて、地域センターに同意しない場合には、あなたには、センターの決定に対して **不服申し立て** をする権利があります。地域センターの決定が遅れたり時間がかかりすぎる場合には、決定をくだすよう主張してください。また、遅延を否定とみなして、不服申し立てを申請することもできます。

不服申し立て

不服申し立ては容易ではありませんが、あなたには地域センターの設定に異議を申し立てる権利があります。本ガイドでは、不服申し立てについての詳細にはふれませんが、不服申し立てと苦情については、以下の文書

の第 12 章の「ランターマン法における権利」(aRights Under the Lanterman Act) を参照してください。

<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/506301Ch12.pdf>

不服申し立てと聴聞会を行う方法については、「地域センター聴聞会パケット」(Regional Center Hearing Packet) を参照してください。

<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/548401.pdf>

覚えていてください、大事なのはあなたの暮らしです

地域センターは、あなたがあなたの希望する暮らしを手に入れるのを支援するためにあります。あなた自身のために声をあげる方法を学んでください。セルフアドボカシー・グループに参加したり、セルフアドボカシー・トレーニングを受けてください。

法の規定により、あなたには、あなたの暮らしについて選択し、地域社会の一員となるために必要なサービスと支援を得る権利があります。あなたの暮らしに影響を及ぼす決定に同意しない場合には、声をあげてください。

不服申し立てに関する支援を得る

あなたの SCDD 地域 (エリア委員会) 事務所、家族、友人、支援サークル、セルフアドボカシー・グループに話して支援を求めてください。

各地域センターには、クライアントの権利擁護者 (**Clients' Right Advocate**) がいます。地域センターに誰が擁護者なのか質問し、擁護者の電話番号をもらってください。そのクライアントの権利擁護者から、支援を得ることができます。

クライアントの権利アドボカシー事務所には、以下の電話番号でつながります:

1-800-390-7032 また、以下のウェブサイトもご覧ください。

<http://www.disabilityrightsca.org/about/OCRA.htm>

あるいは、

以下にお電話ください。 Disability Rights California: **1-800-776-5746**

詳細および出版物は、以下をご覧ください。 www.disabilityrightsca.org

IPP ミーティング・プランナー

このワークシートは、あなたの IPP ミーティングのプラン作りに役立ちます。あなたが将来、何を希望するか考える手助けとして利用してください。

住む場所

どこで暮らしたいですか？

いま住んでいるところ

私の両親がいるところ

自分の場所

フォスターファミリーと同居 (Adult Family Home Agency)

グループホーム

サポーテッド・リビング（援助つき自立生活）

自立した生活

自分の場所でルームメイトと同居

その他の場所

希望する場所で暮らすために必要な支援サービスは何ですか？

これまで以上のトレーニング

私のお金の管理への支援

アテンダントまたはルームメート

住むところを探す支援

定期的な支援や介助を提供してくれる人

買い物、料理、清掃の介助

安全でいられる

その他のサービス

仕事する場所または通学する場所

どこで仕事したいですか、あるいはどこの学校に行きたいですか？

いま仕事しているところ

地域社会内

ワークショップやセンター

どんな仕事をしたいですか、どんな学校に行きたいですか？

有給の仕事

ボランティアの仕事、何に興味がありますか？

その他のタイプの仕事

カレッジ

成人教育クラス

その他のタイプの学校

仕事したり学校に行くために必要な支援サービスは何ですか？

履歴書の更新

仕事への応募

仕事のコーチまたは職場での補佐
個人指導教員またはノートをとってくれる人
ワークショップでのトレーニング
その他のトレーニング
職場や教室へのアクセス（傾斜路など）
移送
その他のサービスや支援

娯楽

自由な時間に何をしたいですか？

友人を訪問する
エクササイズ
ショッピング
映画や演劇を観に行く
ボランティアの仕事
スポーツする
音楽を聴く/テレビを観る
趣味
デート
セルフアドボカシー・グループや People First に参加する
他の人のアドボカシーを支援する
その他の活動

あなたがやりたいことをするために必要とする支援サービスは何ですか？

トレーニング
アテンダント
ファシリテーター
移送
友人グループ
その他のサービスや支援

医療と健康

どんな医療サービスやヘルスサービスが必要ですか？

医師のサービス
カウンセリング
歯科医のサービス
性教育（安全なセックス、避妊）
体調を保つ、エクササイズやダイエット
その他のヘルスサービス

医療サービスやヘルスサービスにアクセスするために必要なその他の支援は何ですか？

トレーニング
アテンダント
わからないことを聞ける人
権利擁護者または弁護士
ファシリテーター
その他の支援

その他

他にどんなことで援助を受けたいですか？

料理
移送
ショッピング
私の居住場所の清掃
もっと多くの人と出会う/友達を作る、デートする
性的関係や安全なセックスについて学ぶ
人々とうまくつきあう
セルフアドボカシー、自分の権利について知る

社会保障、SSI、その他の公的扶助に関する問題
自己防衛
委員会や理事会に参加する
その他の援助

他にどんな援助サービスが必要ですか？

トレーニング
アテンダント
わからないことを聞ける人
友人グループを作る手助け
権利擁護者または弁護士
メンター
ファシリテーター
その他のサービス

[ご意見をお聞かせください！ 私たちの出版物について次の調査のすべての項目に記入して、私たちの仕事ぶりについて知らせてください！](https://docs.google.com/forms/d/1d6ezTI2M5UMAWU66exLbc1SQ9wDPzvtuS3AGR4-cgwE/viewform?c=0&w=1)

<https://docs.google.com/forms/d/1d6ezTI2M5UMAWU66exLbc1SQ9wDPzvtuS3AGR4-cgwE/viewform?c=0&w=1>

Disability Rights California は、多数の財源から資金を得ています。資金提供者の完全なリストは、以下をご覧ください。

<http://www.disabilityrightsca.org/Documents/ListofGrantsAndContracts.html>.